

2020年度第2回公立大学法人公立諏訪東京理科大学教育研究審議会議事録

日 時 2020年10月16日(金) 15:30~16:25

場 所 遠隔会議 (Zoom 使用)

出席者 小越議長、松江委員、大島委員、木村委員、市川委員、松岡委員、加藤委員、
吉本委員、酒井委員、井中委員、三枝委員
(牛山事務部長、濱財務課長、伊藤教務・学生支援課係長)

欠席者 なし

[配付資料]

1. 公立大学法人公立諏訪東京理科大学令和元年度業務実績に関する報告書(資料1)
2. 2019年度業績評価報告書事務組合法人評価委員会の評価と年度計画への反映について(資料2)
3. 1年生のための交流イベント「友の会」の満足度アンケートについて(資料3)
4. 公立諏訪東京理科大学の新型コロナウイルス感染症対策について(資料番号なし)

[前回議事録確認]

前回議事録について、議長、松江委員、加藤委員により内容を確認したことの報告があった。

[議 事]

1. 議長・学長挨拶

小越学長から、審議に先立ち挨拶があった。

また、本年度第1回の本審議会はメール審議を行ったため、今回が新たな任期となり最初の顔合わせとなったことから、各委員の自己紹介があった。

2. 会議内容

(1) 公立大学法人公立諏訪東京理科大学令和元年度業務実績に関する評価書について

小越議長から資料1をもとに、2019年度の業務実績について、法人評価委員会による評価は「中期計画の進捗は順調」とされたこと、入試における高い志願倍率や、授業における必修科目合格率の大幅な向上、地域連携研究開発機構における研究実績や実践的な教育研究等が高く評価されたこと等について報告があった。

(2) 事務組合法人評価委員会の評価と年度計画への反映について

小越議長から資料2をもとに、法人評価委員会の評価において今後の課題とされた入学者の県内比率、女子学生比率及び専門高校比率の向上やグローバル人材育成に向けた英語教育の充実、大学院教育の充実等の項目について次年度計画に反映し、目標達成に向

けて取り組んでいくことが報告された。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策下における本学の対応（後期授業等）について

加藤教務・学生支援課長から資料をもとに、本学の新型コロナウイルス感染症対応について、6月より遠隔授業に加え一部対面授業を実施していること、後期は学生が大学内で遠隔授業を受講できるハイブリッド型授業も増やしていること、遠隔授業等にかかる費用の補助等を目的として全学生に一律2万円の給付金を支給したこと及び学生相談や保証人懇談会についてもオンラインを活用して実施していること等について報告があった。

(4) 1年生のための交流イベント「友の会」について

加藤教務・学生支援課長から資料3をもとに、遠隔授業の実施により特に1年生の横のつながりが大幅に不足している状況が見受けられたことからオンラインでの交流イベント「友の会」を実施したこと、参加者へのアンケートでは概ね満足との結果であったこと等について報告があった。

最後に、次回の教育研究審議会は2月19日(金)に実施を予定していることが確認され、今回の議事録確認者として大島委員、木村委員の2名を小越議長が指名した。

以上